

2020年4月13日

各都道府県委員長各位

(公財) 全国高等学校体育連盟陸上競技専門部

部長 高山 幹人

競技会実施の自粛と全国高校総体出場者選出方法について

拝啓 時下、益々ご清祥のことと存じます。

平素は、本専門部の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大により、緊急事態宣言が出ている都府県があるなど、大変に厳しい状況があります。また、皆様におかれましては、各都道府県専門部の運営にご苦勞お察し致します。

さて、2020年4月3日、日本陸上競技連盟から加盟団体・協力団体に対し、「2020年6月末までの競技会について(お願い)」が示されました。高校生アスリートをはじめ、関係者の安全・安心を確保する観点から、原則として6月末までの競技会実施を自粛下さいますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

なお、全国高校総体への出場者選出方法については、全国大会要項で定める種目人数に基づき、各ブロックにおいて、公認記録を軸に出場者を選考することで調整中であり、今後の状況により、見直しをさせていただく場合もあり得る旨、ご承知おきいただけましたら幸いです。

敬具

## 全国高校総体への進出方法の対応（調整中）

### 【新型コロナウイルス感染症に伴う特別措置】

#### 【競技規則等】

競技運営：日本陸上競技連盟競技規則、本競技会の申合せ事項（競技規則）による。

参加資格：全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。

#### 【選考方法】

原則6月末までの競技会を行わない。

公認記録で選出する。

##### ①各都道府県の選考

公認記録でランキング確定し、全国大会要項および各地区大会要項で定める各種目人数を決める。各都道府県専門部内で協議し、公正にブロック選考の進出者を決定する。

（地区専門部（ブロック）へ報告する。）



##### ②ブロックの選考

全国大会要項で定める各種目人数を公認記録でランキングにて確定する。

各地区専門部内で協議し、公正に全国大会進出者を決定する。

（全国高体連陸上競技専門部への報告、承認を必要とする。）



##### ③全国大会

全国高体連陸上競技専門部